



## 資材部の事業を、多分野・他業種で「なくてはならない存在」に。

### 次の50年に向けた取り組み ～社長・高安義英～

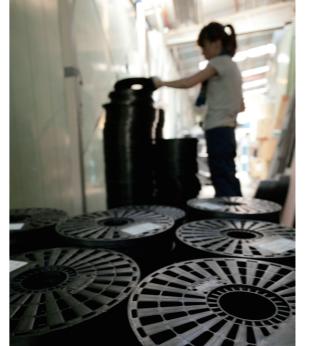
高安株式会社の資材部は、社内で最も人員の配置が少ない部署ですが、その存在が当社の成長を支えてきたといつても過言ではありません。繊維メーカー様やフィルムメーカー様の荷資材・梱包資材などを回収・補修・返却する独自の事業は、どのように誕生し、発展を遂げてきたのでしょうか。高安義英社長にインタビューを行いました。



### 合織需要の急増とともに 発展した高安のビジネス。

1952年10月1日に産声を上げた高安株式会社は、リサイクルという一貫した事業分野でさまざまなチャレンジを重ね、成長・発展を遂げてきた会社です。創業以来、私どもを支えてくださっているお取引先各社様、従業員のみなさん、岐阜県各務原市をはじめとする地域の方々に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さて、今回は「資材部」にスポットを当て、高安60余年のあゆみを思い出しながら、その一端をお話しいたします。高安は、私の伯父である先々代が服地の行商から身を起こしました。先々代は事業家としての才覚に長けた人物で、戦後、政府の「復興5ヶ年計画」によって合成繊維需要が急増すると、繊維くずの回収・販売業を手がけるようになります。



た。そしていち早く、ある大手繊維メーカー様に掛け合い、ボビンの回収・返却業務で独占契約を結んだといいますから、先見の明を持ち合わせていたのでしょう。

### 全国の回収店様との出会い、 そして協業へ。

繊維産業は、鉱業や製鉄業、造船業などとともに、日本の近代化を推し進めた重要産業でした。その発展とともに、繊維メーカーは生産拠点を次々に新設。高安のボビン回収・返却事業も全国展開となっていました。そこで生まれたのが資材部の礎である、同業他社様と協業する仕組み。先々代は、人づてに頼って全国各地の繊維くずの回収・販売業者様のもとを訪ね、「これは」と思う方にボビン回収の業務提携を申し出たといいます。高安はビジネスの「土台」になり、各協力回収店様がそれぞれの地域で培った回収ノウハウやネットワークを現場で発揮していただく。こうした「プラットフォーム型」ともいるべきビジネスモデルを作ることで、車の両輪のごとく共存共栄を目指したのです。

### 「需要創出」。 それが成長の原動力。

人の命に限りがあるように、事業にも一定のライフサイクルがあります。協力回収店様との協業によるボビン回収・返却事業も例外ではなく、時代の変化とともに需要が減っていました。厳しい環境下で成長を持続するために何をすべきか。思案を重ね、高安は繊維メーカー様に回収品目を増やすことを提案。この提案は、環境保護意識の高まりも追い風となってメーカー様に大変喜ばれ、パレットなどの荷資材、梱包用資材と需要が広がりました。ま



た、新たにフィルムメーカー様との取り引きもスタート。その中で、各協力回収店様が回収から補修、返却まで一連のサービスの品質を改善の繰り返しによって向上させ、高安のプラットフォーム型ビジネスはより強固なものになっていったのです。

### 協力回収店様は 大切な「パートナー」。

プラットフォーム型ビジネスを成功させるには、必ずひとつの鉄則を守らなくてはなりません。それは利益を独り占めしないということ。「協業」という考え方が重要です。協力回収店様が実際に専念できるよう、高安は盤石な土台を作るいわば「黒子」に徹すること。そして情報をオープンにし、利益を適正に配分させていただく。高安では、資材回収・返却事業を始めた当初からその考え方を大切に守り続け、各協力回収店様と一枚岩の信頼関係を築いてきました。現在お取り引きのある協力回収店様7社の多くは、実に50年以上のお付き合いになります。協力回収店様は全国に点在するため、地理的なハンディがあるのですが、緊密なコミュニケーションとともにIT技術を活用してそれを克服するよう努めています。また、親睦と交流を目的として発足した組織「高安会」も長年、連帯感を深める意味で大きな役割を担ってきました。



### 強みを磨き続け、 新たな市場ニーズの開拓へ。

高安と協力回収店様がともに手を携え、50年以上の年月をかけて築いたビジネスモデルは、一朝一夕に真似のできるものではありません。これを強みととらえ、最近では私たちの持つノウハウとネットワークを幅広い産業や企業に使っていただきこうという取り組みを始めています。「リサイクル事業を通じて社会に貢献し、関連の人々の幸福の増進に役立つ」という経営理念は変わりませんが、間口を広げ、さまざまな分野・業種で「高安があつてよかった」と言っていただける存在になることが目標です。

今後も変わらずお引き立ての程、よろしくお願い致します。